

**【第 38 回通常総会は、書面による報告・決議となります】**

みどり山 NEWS3月号でご案内どおり、4 月16日(日)に通常総会を予定しておりましたが、コロナ感染防止を考慮し書面による報告・決議とさせていただきます。議決権行使票の回収最終日は **4 月 3 日(月)**です。まだ事務局へお届けのない班長さんは大至急お願いします。**4月 10 日(月)**には集計を終了する予定です。

議決権行使票の集計結果および 2022 年度決算は 5 月第 1 回目回覧の「報告書」でお知らせします。役員および班長は 4 月 16 日から新年度の方々に交代します。

役員・班長の皆さん、一年間ご支援ありがとうございました。

(三輪緑山自治会 総務)

一年間ありがとうございました

2022年度は、新型コロナウイルス感染症の発生が続き、「人と人との接触」に注意する状況が続きました。その状況下においても、本年度は少しずつ『with コロナ』の地域活動を推進し、オンライン+対面のハイブリッド班長会をはじめ、防犯パトロール、見守りウォーキング、クリーンデー、夏祭り2022で花火打ち上げ、どんど焼き(略式)などの活動を実施することができました。1年間の皆様からのご支援ご協力に役員一同感謝申し上げます。

(2022年度三輪緑山自治会役員一同)

<広報>「みどり山NEWS」を毎月発行することができました。紙面についてのご支援やご意見も多方面からいただき、記事の作成・編集を行う「広報委員会」のメンバーには大変励みになりました。花火打ち上げ時には、小学生にポスターを募集し、子供達と共に作品を屋外に掲示する作業をしたのも良い思い出です。ご協力ありがとうございました。

<総務>コロナ禍においても、多くの方に参加していただける定例会を目指してオンライン+対面で班長会と役員会を開催しました。また、新役員の互選会や総会に係る議決権行使などにも皆様のご理解とご協力をいただき心より感謝いたします。

<健康福祉>今年度は、新型コロナウイルス感染対策に十分配慮しながら「町トレ」「高齢者見守り隊」の活動を再開し、多くの方にご参加いただき大変嬉しく思いました。健康で前向きな三輪緑山ライフのサポートを目指し新年度も活動を充実させていきたいです。

(三輪緑山自治会 広報・総務・健康福祉担当)

防犯、事業、ゼルビア、住みよい緑山を考える会、監視カメラを担当して来ましたが、皆さんの参加と支援に対して厚く感謝いたします。新型コロナ感染の影響で夏祭りは中止に追い込まれたものの花火大会、どんど焼きや防犯パトロールでは略式で創意工夫しました。更に、防犯では高齢化と多様な生活スタイルを考慮して見守りウォーキングを試行しました。新たなスタイルで参加しやすいので、是非ともご参加ください。みどりやまニュースには交通情報を 3 回掲載しました。FC 町田ゼルビアとは定例会議参加、パンフレット配布、花火大会の打上げ場協力、どんど焼きや防犯パトロールにキャラクター参加など楽しく行いました。地域にとっても大きな資産ですので、暖かく支援して下さい。住みよい緑山を考える会には毎月の定例会議で会員達の熱心な取り組みを感謝いたします。監視カメラでは管理組合と共に早期設置の準備を進めております。また、いつの日か皆さんと再び活動できる時が来るでしょう。最後に交通安全協会の会員達、秋山巡查長に防犯活動のお礼を申し上げます。

(三輪緑山自治会 防犯・事業担当)

一年間ありがとうございました

住宅内の様々なリニューアル(ベンチ・ごみ集積所等 他)の入替、修繕、そして街路樹、公園など、40年近く年月を重ねた環境整備は、1年間だけでは終わりません。今後も引き続き住民の皆さんと自治会は向き合い意見を纏めていくことが求められています。ただ、単年度で変わる役員体制が長期に渡ることで、引継ぎを難しくしている傾向にあるようにも感じた1年でした。少子高齢化が益々進むこれからの自治会運営には、自治会の役員だけでなく、住民の皆さんも一緒に「私たちが住むこの三輪緑山住宅の安全と安定した住みよさ」を共有協働していくことが、明るい未来へとつなぐ架け橋になると信じています。(三輪緑山自治会 環境整備担当)

コロナ禍の終息に見通しがつかないまま、防災訓練、防災ワークショップ、「じゅんばんまちかど防災訓練」などの中止が1年間続きました。そんな中でも、自主防災隊の皆さんは、防災倉庫の備品等の点検など余念がありません。高齢化の層が年々広がる中、緊急災害時の対応も高齢化は止まりません。若い世代の皆さんの参加が求められています。1年間、有難うございました。(三輪緑山自治会 防災担当)

緑山子ども会との共同事業として、「三輪緑山リサイクルの会」(毎週金曜日)の資源ごみ回収(アルミ缶、段ボール、新聞、雑誌、雑紙、古着)に多数のご協力ありがとうございました。詳しい収支報告は5月号に掲載予定です。来年度も続けてご支援のほど、よろしくお願いいたします。(三輪緑山自治会 会計・文化担当)

『住みよい緑山を考える会』の活動状況について

「住みよい緑山を考える会」は、それまでの「利便性向上委員会」の活動を引継ぐ形で2021年度に発足して今年3年目を迎えます。

短任期の自治会役員では取組みが困難な中長期課題のうち、自治会役員から諮問を受けた要改善事項について取組むのが役割です。自治会会長及び副会長、また管理組合からも組合長及び副組合長が顧問で参加しており、総勢16名にて活動しています。

毎月、例会を開催して各分科会の活動状況について確認及び全体討議をしており、活動状況は自治会会長及び渉外担当役員に適宜報告しています。

現在、次の4つの分科会(①鶴川駅南口アクセス改善、②さくら通りにぎわい、③環境整備、④ホームページ改善)を中心に活動していますが、2023年度は環境整備をメインテーマに据えて活動する予定です。住民の高齢化及び世代交代に伴い現在の素晴らしい住宅環境が変化しており維持出来なくなることが懸念され、この解消策の検討に取組むことにしています。(三輪緑山自治会 住みよい緑山を考える会)

新年度自治会費引き落とし

2023年度の自治会費の引き落としは浜銀ファイナンス経由にて
5月29日(月)の処理となります。

引き落とし口座の残高確認をお願いします。円滑な会費納入にご協力ください!

防災コラム ⑳

—医療(その4)—

大震災の後、医師会の応援による「緊急医療救護所」で始まる治療体制も時間と共に形態を変え、やがては一般医療の体制に戻ります。この時間的な変化を想定したものが下表で、医療に限らず、震災後の全体の動きを表現していると思います。

■医療に関する想定シナリオ

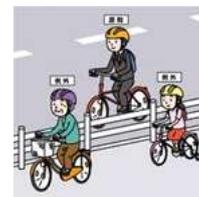
時期	状況
発災～6時間 【発災直後】	建物の倒壊や火災等の発生により、負傷者が多数発生し、救出救護活動が開始される状況
6～72時間 【超急性期】	救助された多数の負傷者が医療機関に搬送されるが、ライフラインや交通機関が途絶している状況
72時間～1週間程度 【急性期】	被害状況が少しずつ把握でき、ライフライン等が復旧し始めて、人的・物的支援の受け入れ体制が確立されている状況
1週間～1ヶ月程度 【亜急性期】	地域医療やライフライン機能、交通機関等が徐々に復旧している状況

6時間、72時間、1週間、1ヶ月などがそれぞれの区切りで、しばらくは薬も手に入らない状態が続きます。私は手持ち分が1週間程度になったら薬を貰いに行くようにしています(手持ちをゼロにしない)。

(自主防災隊長 柏木)

三輪緑山でもスポーツや通学などで自転車が増加中、自転車の運転に気を付けましょう！

1. 都内では自転車死亡事故で約7割が頭部へのケガが原因：2023/4/1からすべての自転車利用者にヘルメット着用を努力義務化。交通ルールを守らないと事故に遭うだけでなく、事故を誘導。
2. 自転車乗用中の事故：負傷は小学生～高校生の若年層が最多。死者数は70歳以上の高齢者が圧倒的に多い。事故の約3分の2が自転車利用者側の交通違反が原因。最多の「安全運転義務違反」は60.1%。内訳は安全不確認22.7%、ハンドル操作不適13.7%、前方不注意7.7%など。
3. 自転車は道路交通法で「軽車両」：車道が原則、歩道は例外。路側帯を走行する時は進行方向左側の通行を義務づけ。右側通行は「3カ月以下の懲役または5万円以下の罰金」。
4. 自転車の歩道通行が可能なのは？：歩道に「自転車歩道通行可」の道路標識等がある場合、幼児・児童(13歳未満)や高齢者(70歳以上)、身体に障害を有する人が運転している場合、道路工事や連続した駐車車両など、交通の状況からみて止む得ない場合。
5. 電動アシスト自転車事故10年で倍増：2020年販売台数約74万台で一般的自転車の約55万台を大きく上回る。便利だがペダルの踏み加減を誤ると急発進やバランスを崩して転倒。車体が重く、2人乗り約30kg、親子で乗ると100kg以上。歩行者とぶつかれば重大事故になるから注意が大切。(三輪緑山自治会 交通・防犯担当)



4月・5月の自治会活動について

☆班長会： 4月2日(日) 5月7日(日)

☆防犯パトロール(第1・3土曜日)： 4/1.15

☆町トレ： 4/3.10.17.24 5/1.8.15.22.29 ☆じゅんばん・まちかど防災訓練： 5月27日

☆高齢者見守り隊会議： 5月10日(水)9:30～11:30(2部制)

☆スポーツ広場一般開放日： 4月16日 5月21日

新生ゼルビア 三輪緑山からJ1へ

▽現在の順位(3月17日現在)

首位! 3勝1分(勝ち点10)

▽2023年の注目選手

パリ五輪日本代表候補が緊急加入! 背番号25 FW 藤尾 翔太

【プロフィール】

ニックネーム: ショータ

出身地: 大阪府

生年月日: 2001年5月2日 ユニフォームネーム: FUJIO

利き足(サイズ): 右(28.0cm)

所属チーム歴: リップエースSC-リップエースSC Jrユース-セレッソ大阪U-18-セレッソ大阪-水戸ホーリーホック-セレッソ大阪-徳島ヴォルティス

☆メッセージ☆

「一日でも早く試合に出場し、ゴールを決めてチームに貢献できるようにがんばります。

サポーターのみなさん、よろしくお祈りします!」

▽4月のホームゲーム日程(会場: 町田 GION スタジアム)

04月02日(日) 14:00vs 藤枝MYFC 04月08日(土) 14:00vs ブラウブリッツ秋田

04月16日(日) 14:00vs 大分トリニータ 04月29日(土) 14:00vs ロアッソ熊本

☆今年も無料応援バスが ZIP 様の協力で運行! ☆

ホームゲーム時には、鈴木商店(グルメシティ前)より無料バスが運行されています。

こちらは事前申し込み制です。詳細はプリンシプル自動車042-789-3100までお電話をお願いします。

※試合日の4日前までにお申し込みください。



今月のみどり山ショット



桜といえばソメイヨシノ(染井吉野)を思い浮かべますが、現在の豊島区駒込村付近にあった染井村という土地で生まれた品種で、日本には桜の原種が10種類ほどあり、自然交配でできた変種や改良品種を合わせると600種類を超える品種があるようです。カワヅザクラ(河津桜)がまず咲き、エドヒガンザクラ(江戸彼岸桜)、染井吉野、八重桜と続き、みどり山は結構長く桜を楽しめる環境ですので、ぶらぶらと散策してみませんか。

(梶山神社で撮影)

≪編集後記≫

緑山住宅地の生垣の植物で多いものの一つにローズマリーがあります。地中海沿岸が原産でシソ科に属しています。語源は、ラテン語の『海のしずく』(ros marinus)に由来します。肉や魚の臭みを消すことや風味付けや煮込み料理に使われます。近年、認知症対策の香りとして有名になってきましたが、頭脳明晰作用が期待できるとされ、日中の脳の活性化を促し QOL(生活の質)を高めるオイルとして注目が集まっているようです。成長を続けると株も大きくなり、薄紫や白の花をたくさんつけ、その香りは清々しく爽快感が得られます。窓のそばに一枝置くと虫よけにもなるとか…。そんな活用をしながら、日常生活を楽しむのはいかがでしょう。

徒然なるままに書き記した記事を一年お読みいただき感謝いたします。今号を持ちまして担当を終了させていただきます。ありがとうございました。

三輪緑山自治会事務局の開所時間

平日; 9:30~15:30 土、日、祝日は休業 ☎ 044-987-7495